

1 調査名		第15回出生動向基本調査 □基幹統計調査 ■一般統計調査 □地方公共団体が行う統計調査 □業務統計 □その他	
2 実施機関名		(国等の機関) 国立社会保障・人口問題研究所 (担当部課及び担当) 健康局保健所保健医療対策課(保健情報G)	
3 目的	ア 調査目的	国立社会保障・人口問題研究所が実施する社会保障・人口問題基本調査の一環であり、大きく変化しつつある結婚並びに夫婦間の子供の産み方の動向を見極めるとともに、その関連要因と変化のメカニズムを究明する。	
	イ 調査内容	□意識調査 ■実態調査	
4 調査対象	(1)調査対象の範囲	親調査である国民生活基礎調査は、地区を層化無作為抽出。本調査は、国民生活基礎調査のために抽出された地区から更に無作為抽出。	
	(2)地域的範囲	■全市 □市の一部区域 □その他()	
5 調査方法	(1)選定方法	□全数 ■無作為抽出 □有意抽出	
	(2)選定に使用する名簿等	平成27年国民生活基礎調査区	
	(3)客体数	ア 市内23調査区 全国900調査区 イ 抽出率 ー	
6 調査頻度		□新規 ■継続(開始年次・年度:昭和15年)	
	(1)調査の周期	□1回限り □月 □四半期 □半年 □1年 □2年 □3年 ■5年 □その他()	
7 調査期日又は期間		平成27年6月1日現在の事実による。	
8 調査の実施期間		平成27年6月1日～25日	
9 調査票	(1)配布・回収の方法	□郵送等 ■調査員 □インターネット □その他()	
	(2)記入の方法	■報告者 □調査員 □その他()	
10 調査系統		国 → 府 → 市 → 報告者(世帯)	
11 主な調査事項		(夫婦票) 夫婦(および両親)の人口学的・社会経済的属性、夫婦の結婚過程、夫婦の妊娠・出産・健康、妻の就業と出産・子育て、保育環境・保育資源、妻の結婚・子ども・家族 (独身者票) 独身者(および両親)の人口学的・社会経済的属性、結婚への意欲・態度およびその背景、異性関係・パートナーシップ、ライフコースに対する考え方、結婚・子ども・家族に関する意識・周囲からの影響	
12 所属による	公表	■公表(国の実施機関による) □非公表 □一部公表 □公表予定	
	(1)期日	平成28年11月予定	
	(2)方法	ア 結果書名	第15回出生動向基本調査
		イ 発行機関	国立社会保障・人口問題研究所
		ウ	■有
		ホームページへの掲載	URL: http://www.ipss.go.jp/site-ad/index_japanese/shussho-index.html
	□無		